

緊急災害応急対策業務に関する協定に基づく意見交換会

～兵庫県測量設計業協会～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

六甲山地で地震や風水害による土砂災害が発生した場合に、すみやかな被害の拡大防止と被災した砂防施設の早期復旧を行うために、六甲砂防事務所は兵庫県測量設計業協会と『災害時協定』を取り交わしています。本格的な降雨時期を前に、災害が発生した場合の「災害時協定」を踏まえた対応のあり方について協会と事務所で意見交換会を行いました。

概要

日時：平成26年6月20日（金）14:00～15:30

場所：六甲砂防事務所内

参加人数：（一社）兵庫県測量設計業協会 10名、六甲砂防事務所 7名

主催：六甲砂防事務所

○災害発生時の迅速な対応に向けた意見交換

昨年は、9月に日本に接近した台風18号の影響による大雨で斜面崩落が発生しましたが、崩落箇所の対策工事を実施するために、同協会の協力を得て迅速に対応することができました。

意見交換会において、事務所からは昨年議論となった「災害発生時の現地調査を迅速に行う必要性」を受け、基礎資料作成に着手したことを説明しました。また今回は、六甲山地の山中で災害が発生した場合に、確認した発生地点を具体的に伝達する方法や、現地の状況を的確に伝えるための写真の撮影方法などが新たに課題として取り上げられました。

本年も引き続き、災害発生時の迅速な対応により、地域の安全・安心のために協力して取り組んでいくことを確認しました。



平成25年台風18号災害時の現地調査の様子



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535